

第 702 回 役員会 議事概要

1 日 時 令和 8 年 8 月 26 日 (水) 9 時 30 分～10 時 22 分

2 場 所 Zoom 会議

3 出席者 構成員 8 名：

染矢学長、川端理事、澤村理事、大鳥理事、小野寺理事、住吉理事、
藤澤理事、塚本理事

陪席者 4 名：

菊地特命理事、末吉特命理事、岡監事、赤塚監事

4 議事概要の確認

第 698 回(令和 8 年 7 月 22 日)、第 699 回(令和 8 年 8 月 17 日)、第 700 回(令和 8 年 8 月 19 日)、第 701 回(令和 8 年 8 月 24 日)の議事概要が確認された。

5 審議事項

(1) 先端研究基盤刷新事業 (EPOCH) における施設整備 (追加公募) への申請について

先端研究基盤刷新事業 (EPOCH) における施設整備 (追加公募) への申請について、資料 1 に基づき審議が行われ、最終的な内容修正は学長に一任することとし、承認された。

(主な意見及び質疑等)

・なし

(2) 監事監査意見書(令和 5 年度～令和 7 年度)に係る対応について

監事監査意見書(令和 5 年度～令和 7 年度)に係る対応について、資料 2 に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

・既に議論いただき、取組が進んでいる事項も多くあることから、最終的に結果に繋がるように対応をお願いしたい。また、これまでは監事監査意見書の部分のみ対応状況を求めていたが、別途実施した競争的資金の監査結果や大学基金の監査結果等で役員会に提出した監事意見についてもフォローしたいと考え、当該資料に追加している。それらについても対応をお願いしたい。研究業績について、タスクフォースを組織し取組を進めていること、また、事務体制の実質的な人員増についても今後に向けた協議が行われていることは承知している。しかしながら、当初予定していた状況から環境が変化しており、EPOCH 等の採択や取組の進展に伴い、今後さらに事務的な業務負担の増加が見込まれる。補助金の適正執行や事業効果の着実な発

現を図るためには、現在の事務体制で十分に対応できるのか懸念している。全学的な視野により人事担当部局において大学全体の状況を把握するとともに、担当部局の意見も踏まえたうえで、改めて検討いただきたい。

- ・当該課題については、藤澤理事を中心に重要な課題として認識している。担当部局の部長・課長とも意見交換を行いながら人員配置の在り方について検討していきたい。外部資金で雇用できる職種には一定の制約があるが、大学全体の中で人材を有効に活用できるよう、柔軟に対応していきたい。
- ・J-PEAKS 採択以降、部内業務が大幅に増加している状況であり、必要な事務体制の整備に取り組んでいきたい。

(3) UA の採用計画について

UA の採用計画について、資料 3 に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。
(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(4) 就業規則等の一部改正の改正方針について

就業規則等の一部改正の改正方針について、資料 4 に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

6 報告事項

(1) 先端研究基盤刷新事業 (EPOCH) 審査結果について

小野寺理事から、先端研究基盤刷新事業 (EPOCH) 審査結果について、資料 5 に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(2) 令和 7 年度内部監査報告について

保科監査室長から、令和 7 年度内部監査報告について、資料 6 に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(3) 不当労働行為救済命令取消請求事件に係る準備書の提出について

藤澤理事から、不当労働行為救済命令取消請求事件に係る準備書の提出について、資料 7 に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

・なし

(4) 医歯学総合病院診療実績（令和 8 年 6 月分）について

菊地特命理事から、医歯学総合病院診療実績（令和 8 年 6 月分）について、資料 8 に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

・なし

(5) 佐渡自然共生科学センター演習林の教育関係共同利用拠点の申請結果について

(6) 令和 8 年度第 1 回新潟大学医歯学総合病院医療安全監査委員会報告書について

報告事項の (5) 及び (6) については、口頭による説明は省略し、役員において資料 9 及び資料 10 を確認した。

(主な意見及び質疑等)

・なし